

[成果情報名]ピオラの高冷地露地栽培における施肥法

[要約]ピオラの高冷地露地栽培における最適施肥量はロング肥料 1 鉢あたり窒素成分で 0.2g ~ 0.4g である。これにより品質が向上し、生育不良などによる株落ちが減少する。

[担当]山梨県総合農業技術センター・高冷地振興セ・岳麓試験地・渡辺淳

[分類]技術・普及

[課題の要請元]農業技術普及部

[背景・ねらい]

ピオラは、富士北麓地域の鉢花栽培における基幹品目であり、全国的な産地として評価されている。しかし、栽培期間が夏期高温時期と重なることや、気象等の影響を受けやすい露地栽培が行われているため、生育不良などによる株落ちが見られ、生産安定上の大きな障害となっている。そこで、品質の向上と株落ちを減少させるための施肥法を確立する。

[成果の内容・特徴]

1. 使用した品種はフローラルシリーズ 27 品種、ビビシリーズ 9 品種、ソルベシリーズ 9 品種、ももかシリーズ 41 品種、計 86 品種である（表 1）。
2. ロング肥料を施用すると慣行の I B 化成に比べて、株張りや累積開花数が増加し、株落ち率も減少する（表 2）。
3. 「フローラルシリーズ」、「ビビシリーズ」、「ソルベシリーズ」では、鉢当たり窒素成分で 0.2 ~ 0.4g が適する（図 1）。新品種の「ももかシリーズ」については、鉢当たり窒素成分で 0.2g が適し、地域適応性もみられる（データ省略）。
4. ロング肥料は I B 化成に比べて高価であるが、作業時間は軽減される（表 3）。

[成果の活用上の留意点]

1. 標高 800m ~ 1000m の露地栽培を対象地域とする。
2. ロング肥料の種類は、トータル花き 1 号の 70 日タイプとする。
3. 最適施肥量とする 1 鉢当たりの窒素成分 0.2g は、ロングトータル花き 1 号の 1.43g、I B 化成の 2.0g に相当する。
4. 施肥は鉢上げ後に全量を置肥する。
5. 試験で使用した鉢用土は、山土、腐葉土、牛ふん堆肥、ピートモスを容積比 6 : 2 : 1 : 1 で混合したものである。
6. 使用する鉢用土により最適施肥量は変動するため、適宜加減する必要がある。
7. ロング肥料は、被覆肥料であるため肥効が一定で、慣行で使用されている加水分解性の I B 化成と比べ、長雨などの激しい降雨などで一度に成分が溶出することは少ない。
8. 2012 年の耕種概要は播種 : 7 月 3 日、鉢上げ : 8 月 17 日、置肥 : 8 月 29 日である。

[期待される効果]

1. 品質の向上と株落ちの減少により経営の安定化が図られる。
2. 新品種を導入する際の目安となる。

[具体的データ]

表1 供試した品種一覧

フローラルシリーズ (FP)								
イエロープロッチレッドウイング	ライラックローズホワイトセンター	ホワイトパープルウイング	ライトブルー	パープルホワイトフェイス	トゥルーブルー	ゴールドパープルウイング	パープルタイガーアイ	オレンジレッドウイング
ホワイトローズウイング	オレンジレッドウイング	ソフトピンク	ゴールドクリーン	パープルラベンダーフェイス	ビュアホワイト	ディーブパープルビーコン	スカイブループロッチ	アプリコットリップ
クリーム	イエローパープルウイング	レッド	ディーブプロッチ	ブルービーコン	ローズウイング	ブループロッチプロンズリップ	ラベンダーブルー	パープルフェイスホワイトローズ
ピピシリーズ (VV)								
クリアオレンジ	クリアイエローインプ	アイスブルー	クリアホワイト	アプリコットアンティーク	ピンクアンティーク	クリアオーシャン	クリアスカレット	ファイヤー
ソルベシリーズ (SO)								
XP イエロー	XP ホワイト	XP ココナッツデュエット	XP パイオレットビーコン	XP レモンシフォン	アンティークシェード	レモンブルーベリースワール	XP デルフトブルー	XP オレンジ
ももかシリーズ (MM)								
ももか ばんだ	ももか ひぐれ	ももか ゆき	ももか れんが	ももか るびー	ももか たんぼぼ	ももか きりんinp	ももか ふじいろ	ももか らむね
ももか らいおん	ももか あおぞら	ももか むらさき	ももか ざくろ	ももか ちゅら	ももか ぶどう	ももか あか	ももか るり	ももか らべんだー
ももか いんこ	ももか みらく	ももか おれんじ	F1ももか うみ	F1ももか こうめ	F1ももか ふくろう	F1ももか きいろ	F1ももか わいん	パンジーわらく マリーナ
パンジーわらく フアンタジーランド	パンジーわらく アクア	パンジーわらく フアンタジーピンク	パンジーわらく フアンタジーアプリコット	パンジーみやびライトピンクB	パンジーみやびパーガンディーB	パンジーみやびローズB	パンジーみやびライトローズB	パンジーみやびクリアホワイト
なごみももか かんかん	なごみももか ふあふあ	なごみももか しんしん	ももkids りょうくん	ももkids つばさくん				

表2 肥料の種類が品質や株落ち率に及ぼす影響

試験区	品種	2011年度			2012年度		
		株張り (cm)	累積開花数 (個)	株落ち率 (%)	株張り (cm)	累積開花数 (個)	株落ち率 (%)
ロング肥料	FP	12.9	5.6	0.8	12.9	5.9	0.6
	VV	13.0	7.4	1.4	13.2	6.7	1.8
	SO	12.6	6.4	2.3	12.6	6.4	2.2
IB化成	FP	10.9	4.2	1.9	10.9	4.2	2.0
	VV	11.3	4.9	3.5	11.4	4.7	3.7
	SO	10.0	3.3	3.7	10.0	3.3	3.7

2011・2012年度栽培のFP・VV・SOシリーズ平均値。施肥量は窒素成分で0.4g相当量。

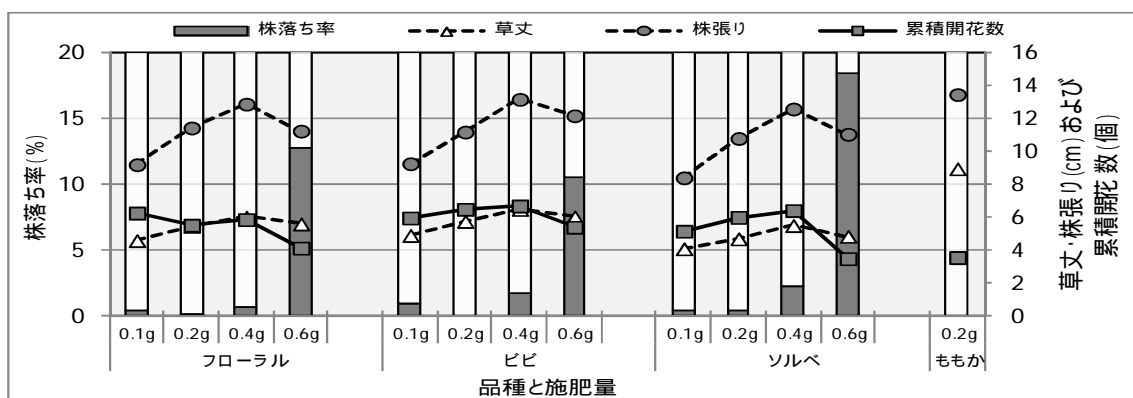


図1 ロング肥料の施肥量が品質や株落ち率に及ぼす影響 (2012年度栽培のFP・VV・SO・MMシリーズ平均値)

表3 肥料の種類における作業性と経済性の比較

肥料	粒合わせ作業	作業性		経済性
		施肥作業時間 (1000鉢あたり)		肥料代 (円/1000鉢)
		置肥	追肥作業	
ロング肥料	なし	20分	なし	1,100
IB化成	あり	55分	71分	630

[その他]

研究課題名：鉢花・花壇苗類の生産阻害要因の究明と対策技術

予算区分：県単 (重点化) 研究期間：2011～2012年度

研究担当者：渡辺淳、山崎修平